

懇談会開催日:令和6年7月5日(金)

地区:北浜

要望・意見内容	市長回答
自治会では町内整備として一斉清掃や草刈りなど様々な業務があるが、少子高齢化で人集めに苦慮している。部分的でもよいので市の費用で業者などに依頼するなどの支援をいただけないか。	環境整備の予算化について、行政が支援できるものについては、相談させていただきたい。
伝統行事としてかんこ踊りなども行っているが、担い手不足で苦慮している。保存するためには知恵を出す必要があるが、何か支援をいただけないか。	伝統行事の担い手対策としては、地域おこし協力隊などを利用するのもよい方法ではないか。山形県などでは、地域での活動であれば公務員の副業を認めている事例もあるので、参考にしながら制度設計を行っている最中である。
国の多面的支払い交付金事業をやっているが、支払いを早くしてほしい。交付金の早期支払いについては、全庁的に対応してほしい。	国の予算も活用しており、国からの配分に時間をいただいている。できる限り早く交付できるように努めていきたい。
幹線排水路北側のガードレールは土中建て込み式であるが、南側はコンクリートで基礎がされている。北側についても南側と同様にCo基礎にしてほしい。	ガードレールの基礎はなぜこのようになっているのかわからないので維持課に確認したい。
以前、ほ場整備で実施した農業施設の老朽化が進んでおり、市に再整備の要望を行ったが、中間管理機構関連農地整備事業での採択に向け検討を行う旨の回答を得ているので、よろしく願いたい。	ほ場整備については県と協議中であり、来年度、計画書の作成を行いたいと考えている。
亀池排水樋門について、市に修繕の要望を行ったところ、市で管理する旨の回答を得た。また、村松排水機場は土地改良区の所管であるが、樋門の一部が破損しているため、中間管理機構関連農地整備事業で行うほ場整備で修繕を実施してほしい。	市が単独で事業を実施するのは難しいため、県とも協議を行っている。国の財源など必要となってくることが想定されるため、今後相談させていただきたい。樋門の修繕については、中間管理機構関連農地整備事業でできないか県と協議中であるが、良い回答は得られていない。
過去に火災のあった建物が焼けたままとなり、危険な状態であるため対策をしてほしい。	火事跡の件は再度調査する。
北浜まちづくり会議で津波避難訓練を行っているが、単年で終わらずに10～20年スパンで継続していきたい。引き続き支援を願いたい。	(意見として聞き置き)
村松ふるさと保全会で松林の保存活動を行っている。しかし、毎年松くい虫の影響により、80本程度を市で伐採してもらっている。このまま被害が継続すれば、そのうち松が無くなってしまう。市としても対策の知恵を貸してほしい。	時間を作って現地も確認させていただきたい。

要望・意見内容	市長回答
桜浜中学校にサッカー部がないため、スポーツ少年団でサッカーを行っていた児童が、中学では続けられない状態となっている。子供たちの夢を途絶えさせたくないのになんとか対策を講じてほしい。	状況を確認します。
・民生委員も高齢化が進んでおり、担い手不足が顕著となっている。令和7年度の改選では欠員とならないようによろしくお願いしたい。 ・茨城県日立市では市が日立製作所に出向いて担い手を探している。市から企業に対して要請してほしい。	民生委員さんの定員割れは大きな課題であるので、今年から民生委員さんをサポートする事業を立ち上げている。日立市の件は勉強させていただく。